

神奈川ウォーキング参加 H25-08

関東ふれあいの道・かながわ 第5回

NO. 16 大山参り蓑毛のみち

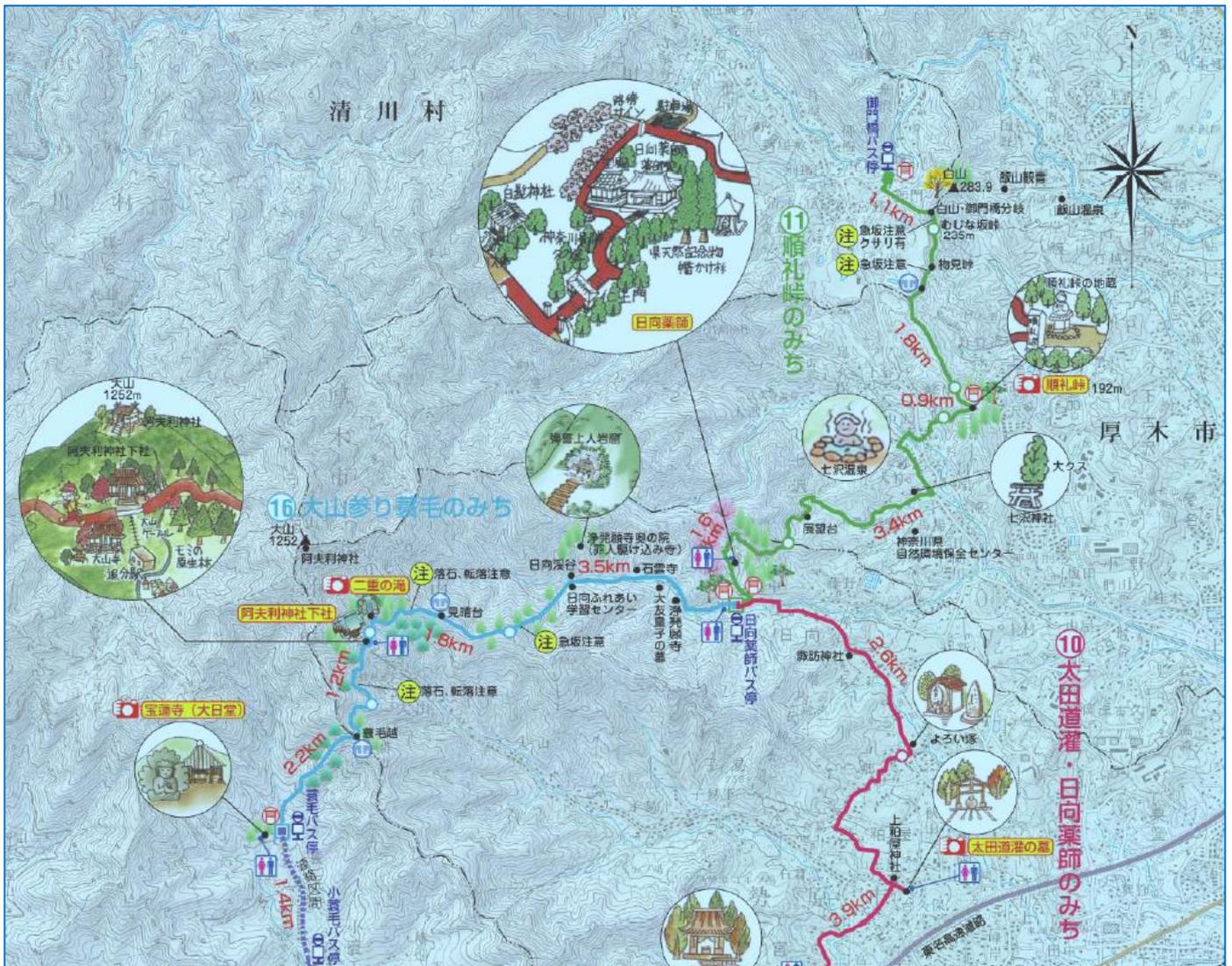
日次 : 平成 25 年 10 月 12 日 (土)

集合 : 小田急秦野駅 10:00

コース: 秦野駅→<バス>→蓑毛バス停→阿夫利神社下社→二重の滝→見晴台→日向ふれあい学習センター→日向薬師バス停→<バス>→伊勢原駅

参加者: 神谷 (L) 吉野 (SL)・藤崎 (SL)・勅使河原・吉越・高橋文・伊藤真・小野里・青松秀・平山・内田絵・熊島・佐藤繁・新谷・加来・佐藤秀・清水・<一般>中川・笹田 合計 19 人

関東ふれあいの道 かながわ NO. 16 【大山参り蓑毛の道・マップ】



断面図：高低差を確かめましょう



上図の断面図を見れば判るように、

蓑毛バス停：300m → 蓑毛越：650m → 阿夫利下社：700m → 見張台：750m → 学習センター：300m → 日向薬師バス停：150m と 600m の、傾斜度 40度～45度位有りそうな段差の登り降りの健脚コースです。ステッキ持参の方もおられました、特に下りは必要かと思いました。

秦野駅集合 10:00、バスは 10:03 発お一人 A さん遅れ、吉越さんタクシーで来るよう携帯入れ。又 A さんを 2F 改札口で待つ神谷リーダーにも携帯で 10:00 にはバス乗り場に来るよう伝えているも出発時間 10:03 オーバー、運転手さんに待って戴きセーフ 18 人で出発。バス出発時間も事前に記載し案内しておいた方が良かったかも知れません。

秦野駅バス停バス待ち ↓ 蓑毛バス停終点着 10:22 ↓ 「関東ふれあいの道」ガイドマップ



(歩数計は伊藤自宅からです)

↓バス停広場で高橋文さんによるストレッチ。↓Aさんタクシーで到着され、神谷Lのコース説明↓

10:33 出発。2,030歩



これから約40度の斜面を登ります。入口には茶屋も有りますが、熊出没注意、今日は熊島さんが藤崎SLと先頭で歩きますので、大丈夫？



阿夫利神社への裏参道を樹林の中登る。「関東ふれあいのみ」看板標識。

↓11:10 車道に出る



11:10 3,400歩。バス停スタートから1,200歩しか歩いていないのに37分、如何にきつい傾斜登りが判る。後続部隊をしばらく待つ。車道を少し右上分岐の柵有りの車道の方が阿夫利下社方向。アンテナ塔管理用の車道の様です。人は通れます。ここを通り「養毛越」に向かいます。

下社まで2,2kmの標識↓

給水タイムを取りましょう！

登山記念碑の前に可愛い地蔵さんが「御



疲れ様、後もう少し頑張って・・・」と励ましの歓迎。

前半の急坂終点【蓑毛越】到着

11:51 5,100歩 (2,800歩)

後続隊遅れを待つ。



↑最後尾一般参加の方を吉野会長サポート。ここからは下りも有り下社に向かう。秦野市街が一望できる。平坦地も有り、針葉樹林から広葉原生樹林に変わり気持ちよし。しかし鎖路も有ります。↓



↓溪谷を過ぎると、阿夫利下社到着。ここで昼食 12:30~13:10



以前【大山街道最終回】で登った階段の入口に到着。石テーブル付でお弁当。

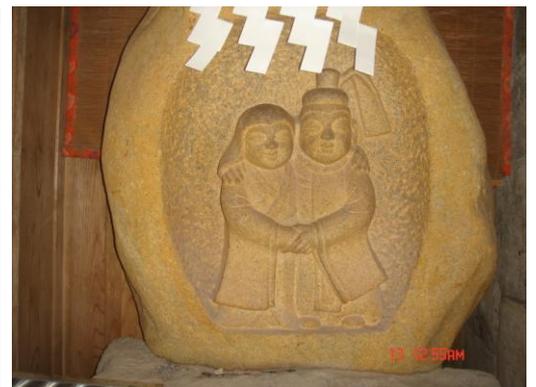


本殿前組5人組の方逆光で写り悪くご免なさい。「大山の水」を給水。この後も元気に御利益が有ります。



大山名水
神泉
浄き明き直きを象徴する
神の恵の泉で湧き出るお
水は、山内只一ヶ所の貴
重な水源より引水いたし
ました。
最も清らかな尊いお水で
す。水は萬物の生々發展
の原動力であります。
殖産の泉、長命延寿の泉
として御愛用下さい。

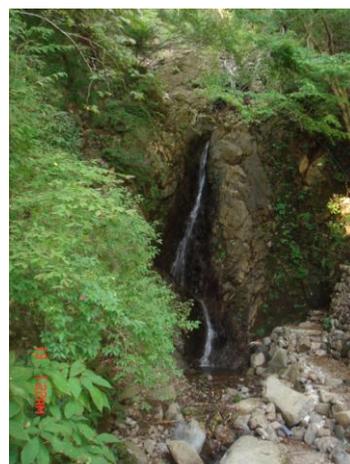
更に奥の洞窟を覗くと、「さざれ石」と「ボケ封じの守護神」が有りますが・・・さて皆さん・・・？



「大山獅子」今日は連休で快晴、お参りも多いし、ここから山頂登山お参りに挑戦する人も多い。



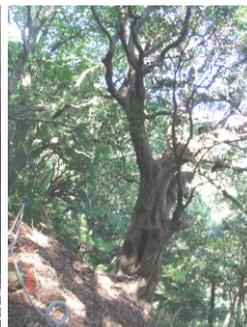
証明書用写真ポイント【二重の滝】到着13:22



滝を入れて集合写真を撮るには、カメラマン橋を越えて溪谷の中。最大限でトライしました。滝の写真はこちらでご覧下さい。悪しからず。



↓拡大して良く見ると、カメラマンを除き18人いるですが・・・、一般参加の中川・笹田さんここで別れ。



見晴台に向かう道、恐らく大山山頂登山を終えた人達の方が多く、避けて待たせてすれ違い、大渋滞。前を行く韓国娘さんミニスカートスタイル。後ろを歩く塾男、目線やり場に苦慮して追い越？しかし常識を疑われます



が・・・【見晴台】
に到着13:50
11,100歩
←見晴台広場は満員。

こちらの小屋は空いており休憩。ここから日向学習センターを目指し下り、↓熊島さん靴ひもを締め直し、ステッキ持参の方は使いましょう！



吉野会長から機関誌用「ウォーキング写真」を頼まれ、先頭を藤崎Lと歩く。↓最初は緩やかな階段、この後斜面急になり勢いついて小走りになり、後ろから「止まらない～」の声が聞こえる。



そのあと神谷L転倒の報が入りストップ。幸い鼻下擦り傷の軽傷で絆創膏手当、↓歩行問題なく、下山再開。



【日向薬師】 3, 5 kmの標識が見えてきた。更に歩き、日向薬師 2, 5 kmの標識の所で給水タイム。



日向：ひなたと読む

溪谷小川の傍を下ると太鼓の音が聞こえ、学習センターで祭の稽古か？「この橋は1人ずつ渡って下さい」吉越さん↓2本のステッキでバランスを取りながらスイスイと。小橋を渡ると【日向ふれあい学習センター】



15:20 16,600歩 (14,300歩)

「ヤマビルに注意」の看板と「塩」が置いてありました。皆さんヒル避けスプレーや塩持参されておりました。



「日向川」の溪流に沿って有料キャンプ場が有り、何故か皆さん足取り軽やかにバス停に向かいます。ここから終点【日向薬師バス停】に向かう。藤崎S Lランニングに切り替え先行「バスを待たせておきます」



←稲刈りを終えた田んぼに「カカシ君」がサヨウナラ！カッコイイ！↑浄願寺三重塔
 「日向薬師バス停」先着の藤崎S Lさんが、15:45発バス既に待機中、「後2分乗りましよう！」で全員乗りこむ。16:00「伊勢原駅」到着。18,700歩 (16,900歩)
 「クールダウンは？・・・カット」駅前解散、有志で「サイゼリアアフター反省会」

【アフターinサイゼリア】神谷Lの生ビールで乾杯スタート、連休入りと云うのに1テーブルにまとまり、吉越さん段取り良くおつまみ注文、白ワインビックボトルのイタリアン風で、盛り上がり、勅使河原さん恒例の後締めは「ワインあと1本追加提案!」「異議なし賛成!」の大拍手で、明るく、楽しく【関東ふれあいのみち・かながわ第5回 NO. 16 大山参り蓑毛の道】のウォーキングを無事終わりました。御勘定@1, 200也。安上がり! 18:00解散。

伊藤自宅含め19,700歩(蓑毛バス停→日向薬師バス停16,900歩。山登り・下り有りkmは、ガイドブックから8,7kmの様です。案内書の所用時間3時間30分の処、我々は昼食休憩を入れ5時間10分でした)



編集後記：猛暑の後、涼しい秋の10月を予想して、行事が盛り沢山入り、KWCに参加できる機会が少なくなりました。今回も3連休で孫が泊まりに来ると云うが初日10/12(土)は【関東ふれあいのみち】了解を貰い参加。

8年間愛用のカメラが故障し、愛着未練は有るのですが、これで修理せずお別れ。一眼レフは重たく愛妻のデジカメを借りて参加するも、設定慣れず。今日は小島さん不参加で、レポート役をやらざるを得ない。後半会長から機関誌ウォーキング写真を依頼されましたが、電池容量少ない表示出る。枚数セーブせざるを得ず、ウォーキング写真少く申し訳ありません。今までは予備の電池、カードは必ず持参しているのですが、型式異なり予備持っておりません。画像・サイズ設定も下げておりますので写り具合の程はお許し下さい。そして後で気づいたのですが写真写し込みの日時が間違っておりました。代わりにレポートには時刻を記入しておきました。

今回のコースは標高差のあるアップ・ダウンがあり、健脚コースでしたが、レベル案内では「健脚、やや健脚表示」有りませんでした。「関東ふれあいの道」は一般向けコースでの認識の様です。

その健脚コース、神谷L・藤崎SL下見を含め有難う御座いました。

健康的なアフターのお陰で、自宅到着19:30、待ちかまえていた孫2人と一緒に風呂に入り食事し、爺の面目を保つことが出来ました。代わりに翌日10/13(日)は長津田に有る「横浜こどものくに」、孫の相手役10,000歩。しかしここは広く遊具が多く、その間休めて助かりました。酒類持ち込み禁止ですが、奥のバーベキュー場には自動販売機缶ビール有ります。未体験の方は参考までに。

次回11/24(日)は「関東ふれあいのみち・かながわ」17コース有る中のNO. 17【北条・武田合戦のみち】です。お楽しみに。

いつものボケ防止用の日記帳「メモと写真」です。誤記や失礼な記述有るかもしれませんがお許しの程。